

図1 特定健診と特定保健指導

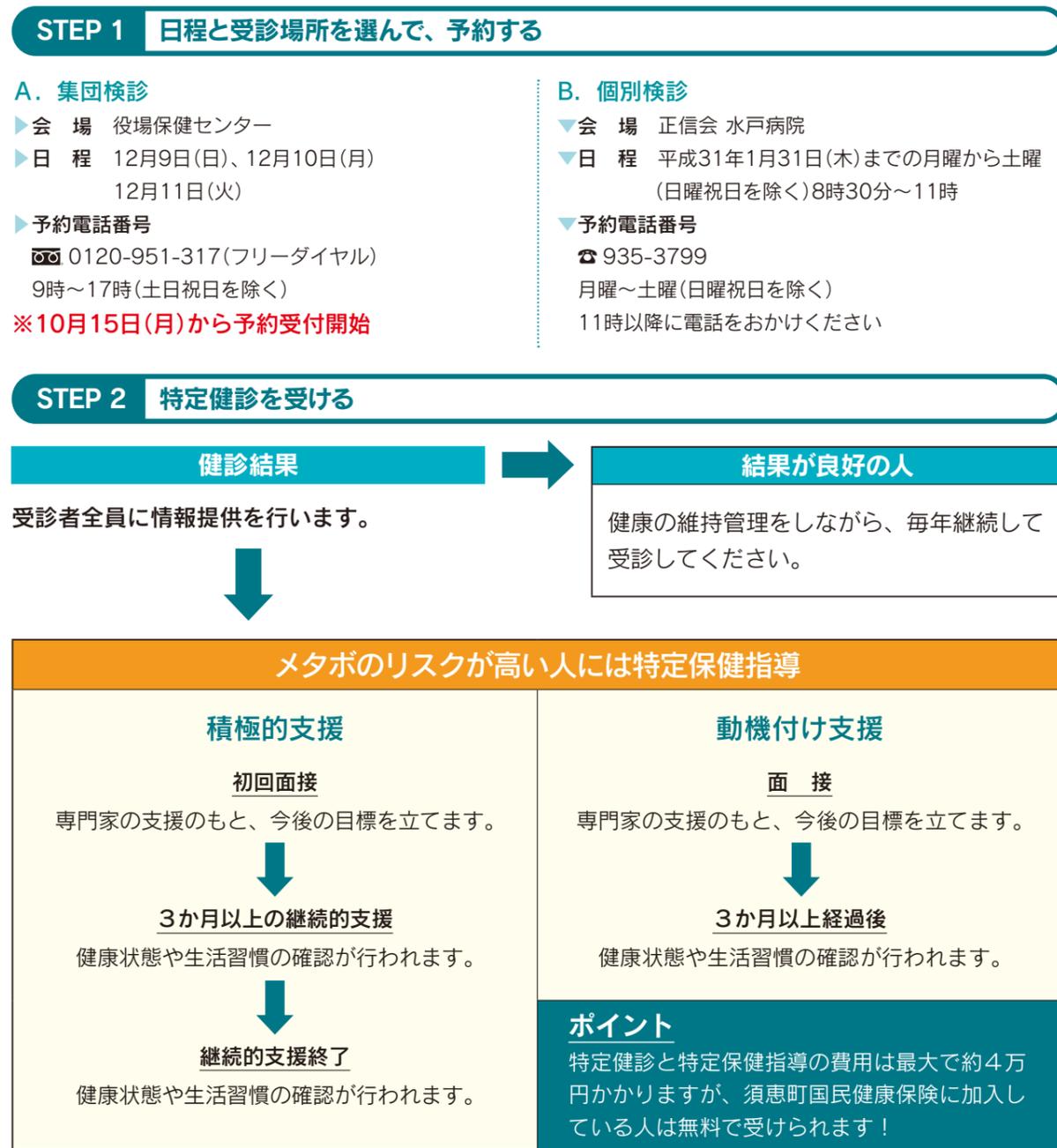


表1 須恵町の平均寿命と健康寿命

	平均寿命		健康寿命		平均寿命と健康寿命の差	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
須恵町	79.0	88.2	65.2	67.4	13.8	20.8
福岡県	79.3	86.5	65.2	66.9	14.1	19.6
全国	79.6	86.4	65.2	66.8	14.4	19.6
全国との差	-0.6	+1.8	0	+0.6	-0.3	+1.2

資料：須恵町データヘルス計画より

表2 1人あたりの医療費の推移(医科) 単位：円

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
須恵町	27,489	26,104	27,555	29,056	29,398
国	23,238	23,796	25,240	25,226	25,949

表3 疾病別1件あたり総医療費(平成29年度) 単位：円/件

※色付きの箇所は福岡県平均値よりも高い項目

疾病	入院		入院外	
	須恵町	福岡県	須恵町	福岡県
糖尿病	527,129	586,264	33,051	32,098
高血圧症	603,635	600,511	28,716	27,458
脂質異常症	607,572	558,763	27,393	25,396
脳血管疾患	607,271	657,662	28,448	31,650
心疾患	708,377	643,387	39,895	37,650
腎不全	775,700	735,879	111,168	141,032
精神	481,012	470,698	31,430	29,073
新生物	690,194	659,994	53,471	51,346
歯肉炎・歯周病	368,860	449,869	14,097	13,440

資料：KDBシステム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」より

今年の検診・健診はお済みですか
40歳になったら毎年特定健診！
集団検診の追加日程決定！

健 診を受けること、結果に合わせた情報提供と保健指導を行います。

メタボのリスクがある人は、医師・保健師・管理栄養士などの専門家による生活習慣改善のための特定保健指導を受けることができます。メタボ一歩手前の人には「動機付け支援」、メタボのリスクが高い人には「積極的支援」を行います。(図1参照)

特 定健診は、国が定めた健診で40歳から74歳までの人を対象に行います。

生活習慣病の予防のために、メタボに着目した健診を行います。体重は標準の人、あるいは痩せている人でも糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病を発症する例が報告されています。「太っていないから、安心」とは限りません。

須恵町データヘルス計画では、国民健康保険被保険者特定健診受診率の目標値を60パーセントとしています。平成29年度の実績値は約40パーセントと目標値と比べ、非常に低い水準となっています。(6ページ表4参照)

生 活習慣病は、日本人の死因の約6割を占め、糖尿病・高血圧症・脂質異常症・高尿酸血症などは、生活習慣が発症原因に深く関与していると考えられています。生活習慣病は自覚症状が出にくく、症状が出たときはすでに重症ということも少なくありません。

メタボリックシンドローム(メタボ)になっている人は、生活習慣病にかかる可能性が非常に高く、日ごろの生活習慣を改善する必要があります。メタボとは、腹部の内臓の周囲に脂肪が蓄積され、さらに血圧が高い、血糖値が高い、血中の脂

須 恵町の女性の平均寿命は全国平均値よりも1.8歳長く、平均寿命と健康寿命の差も全国平均値より1.2歳長くなっています。これは、平均寿命の延びに対して健康寿命が伸びていないことを示しています。そのため、健康寿命を延ばし、健康な状態を保つことが重要です。(表1参照)

須恵町は平成29年度に高医療費市町村に指定されました。町民1人あたりの医療費は、全国よりも高く(表2参照)、疾病ことの1件あたりの入院および入院外総医療費は、福岡県の平均値よりも高い項目が多いのが分かります。(表3参照)